

茨城県国際理解教育推進協議会  
会長 石川 哲夫 殿

## ワールドキャラバン国際理解教育実施報告書

学校名 つくば市立小野川小学校 担当教諭名 小沼 俊子

「ワールドキャラバン」国際理解教育については、下記のとおり実施しましたので報告します。

### 記

実施日時	平成21年 12月 2日(水) 10:40 ~ 11:25
対象学年と人数	第6学年 56名
派遣講師名と出身国	青年海外協力隊OB 伊東 徹也 派遣国:バヌアツ
活動の内容	世界の現状や日本とバヌアツの生活や学校の違いをクイズ形式で知り、国際協力や日本について考える。
生徒・保護者等参加者の感想	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ クイズ形式で楽しみながら世界のことが分かった。</li> <li>・ 5人のうち1人しか学校に行けないと分かってびっくりした。</li> <li>・ 写真がたくさんあって様子がよく分かった。</li> <li>・ 説明が分かりやすく、世界に目を向けて考えることができた。</li> <li>・ 日本は恵まれていることが分かった。日本に生まれてよかったと思った。</li> <li>・ 当たり前のことを大切にしようと思った。</li> </ul>
先生の感想	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 講師の先生が児童の実態をよくご存知で、子供たちは知識欲を刺激され楽しく学習できた。国際理解を深める上で、現地で活動された先生のことばには、真実と、人間味あふれる優しさがあり、大変説得力があった。6学年は、総合的な学習でキャリア教育も進めており、普通の職業だけでなく、海外協力隊のように人のために働く人がいるということを知る上でも、大変貴重な体験をすることができた。今回学校の都合で、6学年しか受講できなかったが、高学年全員に聞かせたい内容であった。</li> </ul> <p>伊東先生を派遣していただき大変感謝しています。ありがとうございました。</p>

